

問1 モヘンジョ・ダロなどの遺跡で見られる、衛生的で整った都市機能の一部を何という？

問2 7世紀初めにメッカでイスラム教を開き、信者たちから預言者と仰がれる人物は誰？

問3 メソポタミア文明において使われていた、粘土板に刻む文字を何という？

問4 インダス文字が刻まれて残されている、当時の人々の証となった道具を何という？

問5 古代エジプト文明で用いられ、物の形をかたどって作られた絵のような文字を何という？

問6 漢の時代に中国と西アジアや地中海地域を結び、東西の文化交流を促進した交易路を何という？

問7 16世紀前半にインカ帝国を征服し、滅亡させたのは何という民族？

問8 古代の都市国家において、市民が直接参加して政治を行うしくみを何という？

問9 紀元前16世紀ごろ、中国で興った最古の王朝が発展した地域を何という？

問10 古代のインダス文明において、都市の衛生環境を整えるために整備された施設を何という？

問11 日本の旧石器時代に使われていた、石を打ち欠いてつくられた石器を何という？

問12 中国文明が発展した、中国北部を流れる川の名前を何という？

問13 インダス文明に見られる、道路が直交し、上下水道などが整備された都市のあり方を何という？

問14 群馬県で発見された、日本に旧石器時代から人類が住んでいたことを証明した遺跡を何という？

問15 メソポタミア文明で高度な数学的知識に基づき使われていた計算法を何という？

問16 インダス文明が発展したことで知られる、現在のインドやパキスタンを流れる川を何という？

問17 メソポタミア文明で発達した、月の満ち欠けに基づいて作られた暦を何という？

問18 イスラム教の信者が、日々の礼拝や集団での祈りのために利用する宗教施設を何という？

問19 始皇帝が北方の遊牧民の侵入を防ぐために修築させた巨大な建造物を何という？

問20 イスラム教において、共通の信仰を持つ信者たちによって形成された共同体を何という？

問21 万里の長城などで、遠方の敵の襲来をいち早く知らせるために、火をたいて煙を上げる信号を何という？

問22 エジプト文明で、川の氾濫時期を知るために天文学に基づき作られた暦を何という？

答え合わせ・解説

問1	答え 下水道	モヘンジョ・ダロの各家庭には排水口があり、そこから道路の下に埋められたレンガ造りの下水道へと汚水が流れる仕組みになっていました。このような高度な都市インフラは、当時の他の地域の都市と比べても非常に先進的なものでした。
問2	答え ムハンマド	ムハンマドは、唯一神アッラーの啓示を受けたとされ、偶像崇拝を否定し、神の前での平等を説きました。メッカの支配層から迫害を受けましたが、メディナへ移住して勢力を拡大し、ついにメッカを征服しました。彼の言動や教えは聖典『コーラン』にまとめられています。
問3	答え 楔形文字	楔形文字は、葦などの先端を削って作ったペンで、柔らかい粘土板に押し付けるように刻まれる文字です。記録を残す必要性が高い交易や法規制のために不可欠で、世界最古の法典とされるハムラビ法典もこの文字で記されました。
問4	答え 印章	インダス文明の遺跡からは、滑石などで作られた「印章」が大量に発見されています。この印章には、独特のインダス文字とともに、牛や象、虎などの動物が精巧に彫り込まれていました。これらは商取引の際に物品に押したり、身分証明として使われたりしたと考えられています。
問5	答え ヒエログリフ	ヒエログリフは、鳥や人などの形をそのまま写した文字で、神殿の壁や石碑に多く刻まれました。「聖刻文字」とも呼ばれ、特定の神官や書記によって使用される特別なものでした。
問6	答え シルクロード	シルクロードは、中国の絹を西方の国々へ運ぶために利用された広大な交易路の総称です。単に品物を交換するだけでなく、仏教やイスラム教などの宗教、芸術、技術などがこの道を通じて各地へ伝播しました。
問7	答え スペイン人	スペイン人のフランシスコ・ピサロが少数の兵を率いてインカ帝国に上陸しました。インカ帝国は当時、内乱や疫病の影響で弱体化しており、馬や鉄の武器、火器を用いたスペイン人の軍勢に対抗することができませんでした。1533年に皇帝アタワルパが処刑され、インカ帝国は事実上の滅亡を迎えました。
問8	答え 民主政治	民主政治は、成人男性の市民が議会に参加し、直接意見を述べて国の政策を決定する仕組みです。代表的なアテネでは、くじ引きなどで役人を選び、多くの市民に政治への参加機会を与えていました。
問9	答え 黄河流域	黄河は中国北部を流れる大河であり、この流域で紀元前16世紀ごろに「殷」という王朝が成立しました。黄河のほとりでは粟などの穀物栽培が盛んになり、人々が定住することで文明の基礎が築かれました。殷は青銅器を用いた高度な文明であり、王による政治や祭祀が行われていました。
問10	答え 下水道	都市には住宅から汚水を流すためのレンガ造りの下水道が完備されていました。これは紀元前の文明としては極めて珍しく、当時の人々の衛生意識の高さと優れた土木建築技術を示しています。
問11	答え 打製石器	打製石器は、黒曜石やサヌカイトなどの石を打ち割って鋭い刃を作った道具です。主に動物を狩るための槍の先や、皮をはぐためのナイフとして利用されました。この時代の生活は自然の恵みに頼る不安定なものでしたが、これらの道具が効率的な狩りを可能にしました。
問12	答え 黄河	黄河は、その名のとおり黄色い土（黄土）を運び、川の下流に広大な平野を形成します。この土地は作物を育てるのに非常に適しており、紀元前から多くの人々が集まって定住しました。これが中国文明の始まりとなり、農耕社会が形成されました。
問13	答え 計画的な都市	計画的な都市とは、道路を碁盤の目のように配置し、各住居にレンガ造りの排水溝や上下水道を完備した設計を指します。当時の他の文明と比較しても極めて衛生面で優れており、高い管理能力を持つ統治者が存在したことを示唆しています。
問14	答え 岩宿遺跡	1946年、相沢忠洋が群馬県の岩宿遺跡の崖地で黒曜石の破片（打製石器）を発見しました。その後の本格的な発掘調査により、日本にも明らかに旧石器時代の文化が存在したことが証明されました。この発見は、日本の歴史研究の始まりを大きく遡らせる大発見となりました。
問15	答え 60進法	60という数字は割り切れる数が多く、分割や計算に非常に便利であったため、この計算法が発達しました。この知恵によって月の満ち欠けを元にした太陰暦が作られ、暦の基礎が整えられました。
問16	答え インダス川	インダス川流域では、雨季と乾季のサイクルに合わせて農業が営まれました。この川の恩恵を受けることで、モヘンジョ・ダロやハラッパーといった巨大な都市が形成され、食料が安定したことで人口も増加しました。
問17	答え 太陰暦	月が満ちてから欠けて再び満ちるまでの周期を約29.5日とし、12か月で1年とする暦です。また、60を基準とする60進法もあわせて発展しており、現在でも1時間＝60分、1分＝60秒という時間の数え方として私たちの生活に深く定着しています。
問18	答え モスク	モスクは礼拝を行う場所であり、美しいドームやミナレット（塔）が特徴です。建物内には偶像を置かず、メッカの方角を示す壁のくぼみであるミフラーブが設けられています。
問19	答え 万里の長城	始皇帝は、それまでバラバラだった各地の城壁をつなぎ合わせ、大規模な防衛線として万里の長城を完成させました。これにより、農業社会と遊牧社会を物理的に隔てる役割を果たしました。
問20	答え ウンマ	ウンマは、信仰を共有するすべての人々が平等な兄弟であるという意識に基づいた宗教的・社会的な共同体です。ここでは、ムハンマドを指導者として、礼拝や喜捨などの戒律を共有し、協力して生活することが求められました。これにより、多様な部族が団結する基盤ができました。
問21	答え のろし	のろしは、山頂や監視塔で薪を燃やし、その煙の色や形、数によって敵の接近などの情報を合図として伝える通信手段です。これにより、軍隊は迅速に対応することができました。
問22	答え 太陽暦	太陽暦は、星の動きや太陽の位置を長期的に観測することで、1年を365日とする暦として完成されました。この精密な暦は、農業計画だけでなく、ピラミッドのような巨大建造物の建設を管理するためにも役立てられました。